

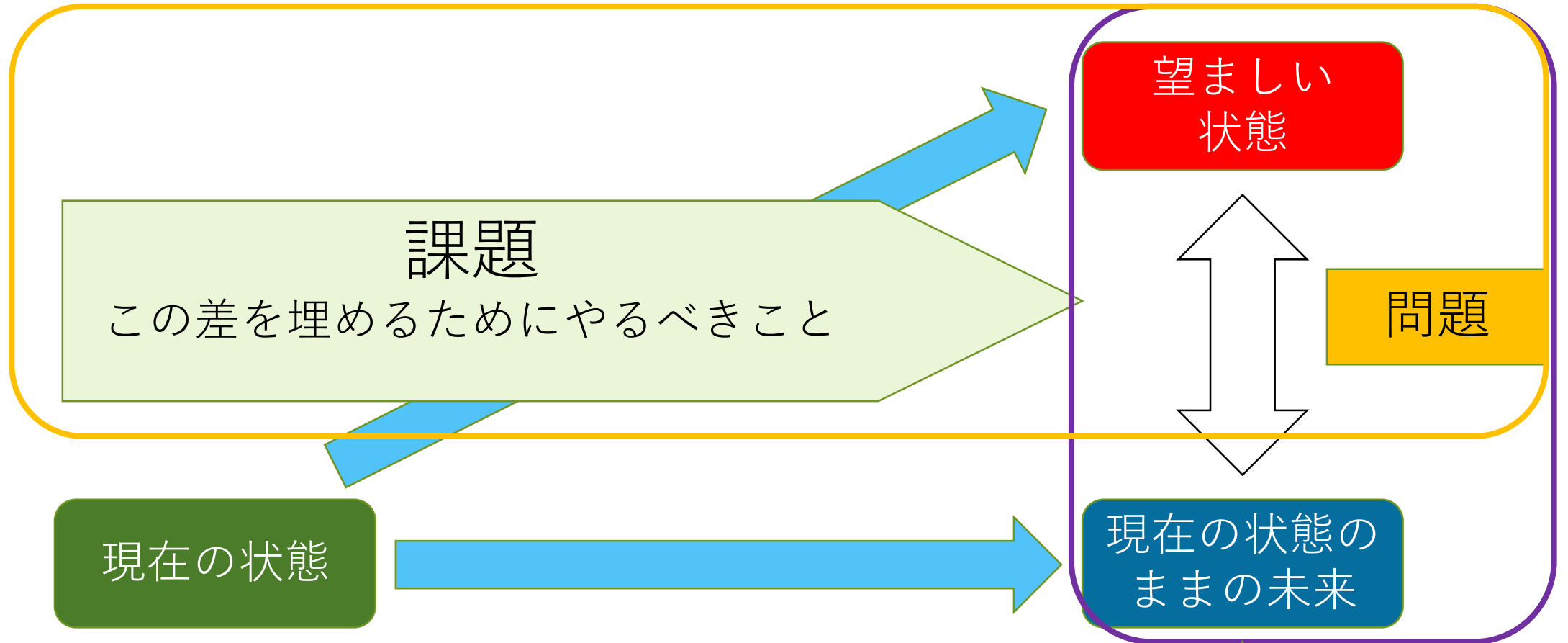
第5回
認定こども園のあり方を考える
ワークショップ
— 「候補地の提案」 —

日時：令和5年10月28日（土）10:00～

場所：西伊豆町中央公民館

ファシリテーター：静岡大学教育学部 島田 桂吾

前回のふり返り 「候補地の比較検討」



※ 「長所」を生かし「短所」を補う工夫が必要

「候補地」

	旧洋らんセンター (5件)	旧西伊豆中学校跡地 (2件)	先川地区 (2件)	中田避難地 (2件)	中地区上流 (1件)
長所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広い ・ 浸水区域外 ・ 町の間 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅地に近い ・ 避難地としても活用が可能 ・ 仁科小学校（建物？土地？）を活用できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅街で防犯面も安心 ・ 救急車が近い ・ 園児数が多い地区 ・ 騒音・観光客が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 以前検討されていたことから土地の取得が可能？ ・ 診療所が近い ・ 浸水想定区域外 	
短所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地質調査 ・ 進入路 ・ 安全性が低い ・ 人目が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 盛り土が必要 ・ 1階は駐車場等について教室は2階以上にするなどの工夫が必要 ・ 取り壊しの経緯等 ・ 急傾斜地 ・ 浸水区域内 ・ 急傾斜地 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 土地取得に課題 ・ 反対意見が強い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人目が少ない ・ 子どもの多い地区から遠い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ アクセスが橋しかない ・ 北向きの土地

「候補地」

	田子小学校 (13件)	旧西伊豆中裏山 (1件)	町民運動場 (1件)	らん里駐車場 (1件)	賀茂小学校敷地 (1件)
長所	<ul style="list-style-type: none"> ・浸水区域外 ・校舎の活用 ⇒費用&時間がかからない ・町内の中間にある ・町の施設 ・どの地区からも通しやすい ・高齢者施設等の設置も可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・立地が良い ・複合的な施設を整備しやすい 	<ul style="list-style-type: none"> ・どの地区からも通しやすい ・西伊豆町の中心 	<ul style="list-style-type: none"> ・浸水区域外 	<ul style="list-style-type: none"> ・浸水区域外 ・町有地
短所	<ul style="list-style-type: none"> ・急傾斜地崩壊の警戒区域 ・地質調査 ・道路の改善 ・土砂災害のリスク 	<ul style="list-style-type: none"> ・工事費用 ・工事後の安全性 	<ul style="list-style-type: none"> ・車通りが多く危険 ・町民運動場がなくなる 	<ul style="list-style-type: none"> ・観光地が近く防犯面で心配 	<ul style="list-style-type: none"> ・アクセス不便

第5回「候補地の提案」

テーマ：「候補地」として提案する場所を絞り込む

【ワーク1】 視察をふまえた「候補地」の絞り込み

★各グループで視察に参加した方の感想

⇒「候補地」として残す場所をグループで協議

【ワーク2】 「候補地」の付帯事項

★残った「候補地」ごとに付帯事項を全体で協議

※ここで出た意見をまとめて教育委員会へ提案します

ワーク1 「候補地」の絞り込み

(1) 「候補地」として残した方がよいと思う場所について意見交換をしてください。

⇒視察に参加された方は付箋に意見を付け足してもかまいません

(2) 「候補地」として残した方がよいと思う場所にシールを貼ってください。

⇒個人の意見でかまいません

ワーク2 「候補地」の付帯事項

(1) 「候補地」の付帯事項について全体で協議します。

まとめ

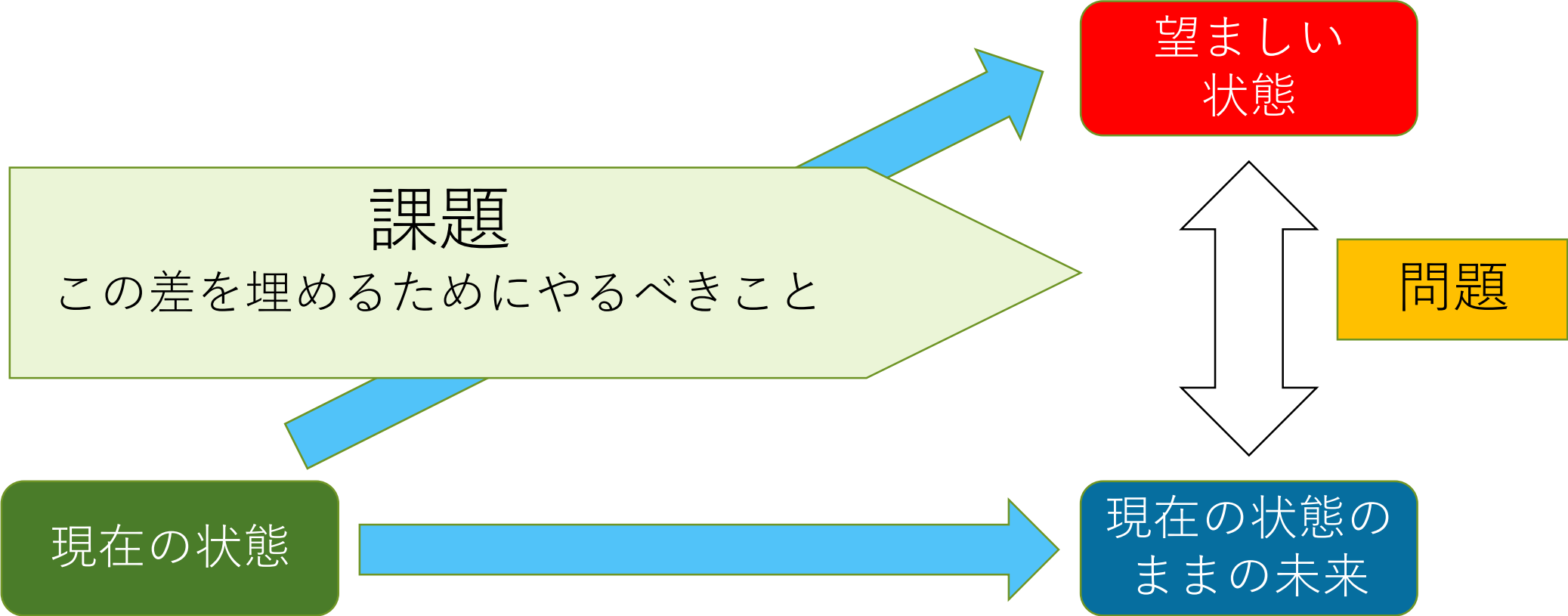
【将来的な目標】

西伊豆町の「望ましい保育環境」

【ワークショップの目標】

こども園の現状や課題について『対話』を通じて学び合いながら、「望ましい保育環境」の在り方について意見を整理する

まとめ

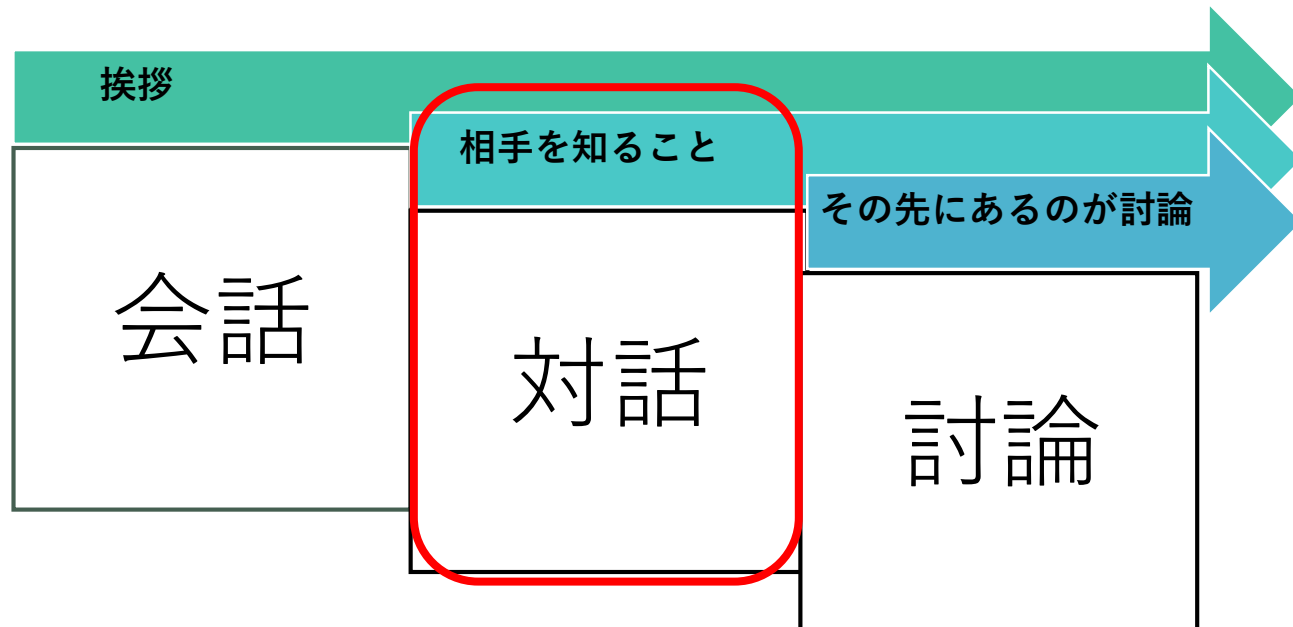


まとめ

「会話」は
人間関係の距離を保つためのもの

「対話」は
相手を理解し相手を認め合うこと

「討論」は
何かを決定するときに必要なこと



第1回「小学校までに身に付けてほしい力」

I

自分と向き合う力

【例】

自律（立）（自分のことは自分です）遊びを楽しむ、生活習慣、好き嫌い、自分のペース、

II

人と関わる力

【例】

あいさつ、コミュニケーション、協働遊び、いじめをしない、聞く力

III

地域で活かす力

【例】

ルールがわかる、郷土を愛する、高齢者と交流できる、津波から逃げる

自尊心 (仮訳：ありのままの自己を尊重し受け入れる)

第2回 「現在のこども園の長所・短所」

	長所	短所
内容	<ul style="list-style-type: none">・ 将来像を見据えた保育計画・ 集団の関わりを活かした保育・ 地域との交流・ 園を超えた同年齢集団の交流	<ul style="list-style-type: none">・ 少人数であり活動の幅が狭い・ 競り合うことの不足・ 集団遊びが成り立たない・ 職員確保が困難
安全	<ul style="list-style-type: none">・ 毎月の避難訓練の充実	<ul style="list-style-type: none">・ 津波浸水区域に立地している・ 屋上スペースが狭い（仁科）・ 神社の石垣が崩れた場合の対応（いづみ）・ 自分で避難できない子への対応の限界

【意見として出された提案】

- こども園を津波浸水区域外に移しては？（できるだけ早く！）
- こども園を1つに統合しては？
- 「現在のこども園」のさらなる安全対策の充実

第3回「立地・建物の条件」

合意事項（要望）

- 西伊豆町にある2園のこども園を
「1園に統合すること」を要望します。

第4回・第5回「候補地の提案」

まとめ

